

Adobe Creative Cloud (Adobe CC)学生用ライセンスパック申し込みについて

法政大学デザイン工学部システムデザイン(SD)学科では「Adobe CC 学生用ライセンスパック」を導入し、加入を推奨しています。詳細については4月のガイダンスで説明を行います。入学後の使用を考えている新1年生の皆様におかれましては、これ以外のAdobe CCプランの購入を控えるようお願いいたします。

Adobe Creative Cloud (Adobe CC)とは

Adobe の Photoshop、Illustrator、Premiere など全てのデザインアプリケーションが利用できるサブスクリプションサービスです。<https://www.adobe.com/jp/creativecloud.html>

- ・ iPad などにも一部アプリケーションは対応しています。
- ・ クラウドストレージ 50GB の使用が可能です。

<https://www.adobe.com/jp/creativecloud/buy/education.html>

Adobe CC 学生用ライセンスパックとは (法政システムデザイン学科版)

- ・ 年間 **20,790** 円のサブスクリプションサービスです。(250 人以上の申込みで 15,576 円となります)
- ・ インストール済み PC にログインすれば貸与 PC、個人所有 PC、情報教室 PC でも使用可能です

SD 学科での導入スケジュール (予定)

- ・ 4 月第 1 週 各学年ガイダンスで全学生に導入について説明します。
 - ・ 4 月 10 日 (金) 16:30 申込締切 (google form にて)
 - ・ 4 月 17 日 (金) 15:30 支払締切 (法政田町生協にて、現金、IC カード、クレジットカード可)
- ※申し込み、支払いが遅れた場合は来年度以降の申し込みとなります。
- ・ 4 月 27 日頃～ライセンス付与開始予定 (ゴールデンウィーク頃になる可能性があります)

注意点

- ・ 退学などを除き年度の途中で脱退はできません。毎年 4 月に更新の希望をとります。
- ・ 情報教室 PC にも Adobe CC は入っています (一部機能制限あり)
- ・ 現在すでに Adobe CC に加入済みの学生は解約を検討してください。

参考:「Adobe CC 学生・教職員向け向けライセンス」を学生個人が契約する場合は今回の学生ライセンスパックより高額になります。

- ・ 初年度 年間 26,162 円
- ・ 2 年目以降 年間 43,322 円

FAQ（よくある質問）

Q1	Adobe CCは何の授業で使いますか？
A1	1年C期「グラフィックデザイン演習」でIllustrator, Photoshopを使います。情報教室PCでも使えますが自宅制作課題が多いです。2年C・D期「メディアデザイン演習」では上記二つに加え、Indesign, After Effectsを使用します。3年「プロモーション映像制作」ではPremiereを使います。3年プロ実1やプロ実2などのプレゼンテーションパネル制作なども、Adobe CC必須ではありませんが、あると便利です。

Q2	購入の際、領収書はもらえますか？
A2	生協で購入時にお願いすれば発行してもらえます。

Q3	既に通常価格の学生割引でAdobe CCを購入しています。解約したほうがよいでしょうか？
A3	学生ライセンスパックのほうが安いプランのため、解約をおすすめします。ただし、例えば2025年は3月末まで、Adobe学生版はキャンペーン77%OFFとしており、初年度価格が一括払い20,857円/年になっていました。(翌年からは43,322円)。その場合、初年度は差が少ないためあえて解約することはないでしょう。

Q4	生協で、友達に代わりに払ってもらう形でも大丈夫でしょうか？
A4	やむを得ない事情以外、代理の支払いは認めません。その場合は事前に相談してください。

Q5	申し込んだにもかかわらず、支払わなかった場合はどうなりますか？
A5	支払いがあった人数で注文をかけるので、期限をすぎた場合、 来年度の申し込み となります。生協は支払い週に限り、通常15時のところ、4限終了後15時半まで営業延長していただいていますので、払い忘れのないようお願いします。

Q6	無料または安価なアプリケーションで代替可能ですか？
A6	授業はAdobeベースでマニュアルを作っているため、公式に推奨はしません。 Affinityという無料アプリにはIllustrator(パスでのイラスト)Photoshop(画像加工)Indesign(出版物のデザイン)の似たアプリがあり、ある程度代替可能です。ただし、印刷に適した色指定ができないなど、一部機能が不足しています。 モーショングラフィック、映像系アプリはAffinityにはありませんが、 Davinci Resolve, Fusionといったソフトが存在します。